

⑥－ 3 a

特別選考Ⅴ（1次合格者特別選考）様式 <4(6)a用>

勤 務 証 明 書

令和 7 年 月 日

新潟市教育委員会 様

証明者
(所在地)
(学校名)
(校長氏名) 印
(電 話)

下記の者は、令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの期間に、正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）として、当校に勤務していた期間があることを証明します。

記

フ リ ガ ナ 氏 名	性別	生 年 月 日 年齢（令和 8 年 4 月 1 日現在）	
		昭和・平成 年 月 日生 歳	
職 名 （○で囲む）		在職期間	在職年月日数
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）		自 年 月 日～ 至 年 月 日	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）		自 年 月 日～ 至 年 月 日	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）		自 年 月 日～ 至 年 月 日	年 月 日
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）		自 年 月 日～ 至 年 月 日	年 月 日
在職年月日数の合計 ※日数の合計は 30 日を 1 月として換算してください。			年 月 日

<受検者>
※ この様式とともに、辞令又は雇用通知書などの写しを添付し、勤務していた学校の校長に勤務証明書の作成を依頼してください。勤務校が複数ある場合は学校ごとに依頼し、出願時にこの証明書を必要枚数（7 か月以上又は 210 日以上勤務が証明できるように）提出してください。
<証明者>
※ 発令があっても雇用期間が連続するときは通算してください（例：産休代替から育休代替に替わった場合や、雇用期間の延長による辞令がある場合など）。
※ この証明書に記載する在職期間は、令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までです。

⑥－ 3 b

特別選考Ⅴ（1次合格者特別選考）様式 <4(6)b用>

勤 務 証 明 書

令和 7 年 月 日

新潟市教育委員会 様

証明者
(所在地)
(学校名)
(校長氏名) 印
(電 話)

下記の者は、正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）として、令和 7 年 4 月 1 日以降 4 か月以上勤務する見込みがあり、令和 7 年 4 月 30 日時点において、当校に勤務することを証明します。

記

フリガナ 氏 名	性別	生 年 月 日 年齢（令和 8 年 4 月 1 日現在）	
		昭和・平成 年 月 日生 歳	
職 名 （○で囲む）		発令期間	在職予定日数
正規教員 講師 助教諭 養護助教諭 その他（職名： ）		自 年 月 日～ 至 年 月 日	月 日

<受検者>
※ この様式を勤務している学校の校長に提出し、勤務証明書の作成を依頼してください。

<証明者>
※ この証明書に記載する在職期間は、発令に基づき、令和 7 年 4 月 30 日を含み、4 か月以上勤務することの期間です。